

運動部だより

45号

明星中学高等学校
運動部会発行

平成29年2月13日(月)

高校男子 バスケット 支部対抗選抜大会

2月12日、立川市泉体育館で支部対抗選抜大会が行われた。東京都を4つの支部に分けリーグ戦を行う。明星からは2年の五味と安藤が第2支部選抜選手に選ばれた。五味はスピードと3点シュート、安藤は長身を生かしたプレーとミドルシュートでチームに貢献した。結果はどの試合も接戦だったが1勝2敗となった。二人は選抜選手に選ばれた経験を生かし春の大会で頑張る事を誓った。頑張れ!!頑張る時は今!!何事にも全力で立ち向かう!!

高校女子 ハンドボール 東西対抗西チームと練習試合

2月11日、明星メイン・アリーナで東京都東西対抗選抜西チームと練習試合を行なった。西選抜には明星から佐藤・安部・新里の3人が選ばれている。選抜チームは各チームから選ばれた精鋭、一人ひとりの能力は優れているがチームワークはまだまだのようだ。試合結果は3勝2敗、明星の勝ち越しとなった。東西対抗で佐藤・安部・新里の活躍に期待する。

大型新人も練習参加、高校入試の合格発表後、「明星をハンドで選びました。練習に参加させて下さい」の申し出に佐藤監督「えっ!おう それはそれは」とニンマリ期待が膨らむ。

高校男子 バレーボール 練習試合 2年は引退か

2月11日、明星サブ・アリーナで錦城高校と練習試合を行った。明星・錦城ともに東京都ベスト20だが明星の方がランキングが上なのに、4セット終わって、勝ったのは1年生の1セットのみ、あまりの不甲斐なさに上岡監督激怒「レギュラーチームが全敗したら2年生は引退だ」と怒鳴り声が体育館に響き渡った。それからの2セットは気合が入り見違えるほど声も出て連勝。3勝3敗で終了となった。これで上岡監督の機嫌が直るかと思われたが、「怒られて奮起しているようではまだまだ甘い」腹の虫はなかなか収まらない様であった。「いつでも、どこでも、自分の力を全て出せるチーム・選手に僕はなりたい」選手は誓った。

高校男女 バドミントン 練習試合

2月12日、昭和第一学園で男女で練習試合を行なった。男子団体戦は野島が腰の負傷でベンチ、福地・岸田ペアは敗戦、石井は2セット目を落とし淡屋と思われたがセットを取り勝利、大久保・中島ペアは1セットを取られ2セットを取り返し粘るが3セットを取られ、1勝2敗で敗戦となった。小林監督は「勝てる試合だったからこそ、歯がゆい試合でした」と悔しさを口にされた。女子団体は森山・熊澤ペア1セットを問題なく取ったものの2・3セットを連取され敗戦、川村波は相手を寄せ付けず勝利、齊藤・佐原ペアはコートを大きく使い相手バックヘシャトルを返し勝利、2勝1敗とした。個人戦は63試合を行い良い練習が出来た。春へ向けて一步一步確実に力をつけているように見える。頑張れバドミントン!!

【男子団体戦】	【女子団体戦】
ダブルス1 福地・岸田 10-21 18-21	ダブルス1 森山・熊澤 21-14.17-21.18-21
シングルス 石井 21-14.21-23.21-5	シングルス 川村波 21-16.21-12
ダブルス2 大久保・中島 15-21.21-15.16-21	ダブルス2 齊藤・佐原 21-17.21-19

中学男子 陸上 府中駅伝競走中学大会

2月11日、府中多摩川かぜの道特設コースで第70回府中駅伝競走大会が行われた。晴天の下出場チーム45チームが競い合った。明星は体調不良でレギュラーを欠くチーム状態だったがしっかり襷をつなぎ55分57秒、7位となった。あと一步入賞は逃したが元気良く走りきった。3年生はカナダの語学研修旅行があった為、練習不足もあった。

- 1区 今平 10分28秒 1年生ながら区間3位の記録で力走。
 - 2区 徳光 11分24秒 カナダの疲れも見せず、気合で4位死守。
 - 3区 横田 11分00秒 自己ベストで力走、5位で襷をつなぐ。
 - 4区 山本 11分31秒 終盤力走も思うようにスピードが上がらず8位。
 - 5区 杉浦 11分35秒 カナダの疲れか自己ベストに及ばず7位でゴール。
- 佐藤監督は「もう少しで3位と思われましたが残念です。絶えず自己ベストを出せるような練習をしていきたいです。でも、良く頑張ってくれました。来年は優勝を狙っています」と話された。ガンバレ陸上部!!

高校男子 陸上 府中駅伝競走大会

2月11日、府中多摩川かぜの道特設コースで第70回府中駅伝競走大会が行われた。高校の部は5km、1区田中・2区相馬・3区松村・4区広瀬・5区関谷、5人が襷をつないだ。広瀬と関谷は短距離選手、この日は長距離チームの一員として大会に参加し力走。

表彰式では明星マネージャーチーム角倉・堂山・熊谷と負傷治療中の伊藤・月本が表彰の介添えとして活躍、府中市の職員からねぎらいの言葉を頂いた。

高校女子 バスケット 練習試合

2月11日、明星サブ・アリーナで都立東大和・帝京大高校と練習試合を行った。ハーフを4試合行い2勝2敗。怪我人が多くベストメンバーではなかったが中山・南部が粘りを見せた。1年生中心の試合も行った。永野・亀掛川・来住野・根津が活躍、東大和に勝利した。

★ 朝早いね!

朝7時5分頃の北門での先生と生徒の会話

- 先生 : 早いねー、朝練か?勉強か?
- 生徒 : 今日は勉強です。
- 先生 : えらいね〜。
- 生徒 : 勉強できないとクラブも出来ません。
- 先生 : おうおう いいねー。頑張れよ!!

体育館に向かうバスケット少年2人が前を歩く、部室からテニスコートへ少女達が走る。「今日は勉強です」と答えたサッカー少年は校舎へ急ぐ。空は青く、吐く息は白い、野球場ではバットの音が響く、いつもと変わらぬ風景だが心が弾む「勉強できないとクラブも出来ません」この一言で今日も元気がもらえた老教師は心でつぶやいた。青春の北門、日常の風景からみんなー勉強とクラブ、がんばろー!!

